



響き

No.137

2008.9.20

発行 荘原公民館

斐川町荘原町712-3

(電・FAX) 72-4600



公民館陶芸教室



「おいでませ」事業



子供パン作り教室

おかげさまで 公民館 オープン 30周年 を迎えました



荘原地区文化祭
第1回グリーンダンス大会



子供の安全を守る会



公民館女性部「やまももの会」

緊急募集!! 昔の写真ありませんか?

(文化祭で展示予定)

ご自宅に荘原の昔懐かしい写真はありますか。もしありましたら公民館にご一報ください。10月開催の文化祭で展示をします。



目次

公民館開設30周年

様々な記念行事を実施…(1)(2)

第4回環境フェア開催、他…(3)

荘原体協報告、他……………(4)



祝

公民館設立30周年!!

記念講演会や「昭和の写真」展を予定

文字通り「荘原地区の皆さんのおかげで三十周年を迎えることができました。」三十年の時代の流れの中で公民館の役割も少しずつ変化をし、本紙の表紙写真にある通り、生涯学習の場から地域の福祉、環境対策を推進する拠点になってきました。特に近年は学校週五日制実施や様々な社会問題を受け子供たちをケアする活動が増してきています。

今年、公民館開設三十周年を記念して十月に行います文化祭に併せ記念講演会や写真展を計画しました。ご一読ください。

荘原公民館建設三十周年に寄せて

館長 竹田 勲

いまの公民館は、荘原小学校から分離し、昭和五十二年五月二十日に竣工し以来三十周年を経過しました。

当時から、代々の館長様が懸命なご努力の結果、内外に非常に高い評価を受ける地位を築かれたことに、敬意を表し感謝を申し上げます。

◆荘原公民館は活力があり◆

従来の生涯学習の場を超越して総合的な町民活動の拠点と、スタッフの人材豊富さらに各教室の力呈向上にあわせて、新規加入者の増加を期待いたします。

◆今日的な地域力向上をめざして◆

世代間交流をもとに「こどもの



昭和20年代頃の荘原町の風景

ふるさと教育への協働「安全」とか「急速にくる超高齢化社会」への対応など公民館の役割は増大します。

◆住みたいまちをめざして◆

「心のやさしさがつたわる地域づくり」を目指す。いまを契機として、生活のなかにお互いが生きがいを持って、住みよい地域づくりのため、助け合いを基本にしつつ、新しい試みを皆さんと共に検討し実施する所存です。

おわりに、継続して公民館の運営にご尽力いただきます先輩の皆様・ボランティアとして・奉仕活動として支えて戴きますみなさまがたに心よりお礼を申し上げます。

今後とも一層のご支援とご協力をお願いしてご挨拶とします。

10 11 (土)

藤岡大拙さんの 記念講演会開催



荒神谷博物館館長
藤岡 大拙さん

今年、十月十一日(土)・十二日(日)に開催される荘原地区文化祭に三十周年を記念して講演会を行います。講演会が行われるのは十一日午前で、講師は出雲ケーブルテレビの「おんぼらと出雲弁」などでお馴染みの、荒神谷博物館館長藤岡大拙さんです。演題は「斐川の魅力」です。

今年も「健康まつり」と併せて行われる文化祭の主な内容は次の通りです。

《十一日(土)》

・グラウンドゴルフ大会

(会場 いりすの丘)

・体力測定、健康チェック

《十二日(日)》

・各文化教室の発表、展示

・各団体のバザー

・葉ポタンの苗の販売

第4回 莊原地区環境フェア開催!!

8月21・22日
(木) (金)

まずはスタッフの皆さんとテント設営



夜には竹を使ったキャンドルナイト

〈湯浅 峻さん〉
楽しかったことは皆で仲良く活動できたことや、カレー作りをしたことです。
〈有田 翔さん〉
初めてのキャンプだったのでちよつと心配したけど皆が助けてくれてうれしかった。
〈原 成美さん〉
テント張りが一番大変でした。味と一緒に良い体験ができました。

発表を行い、午前十一時三十分には解散となりました。

やまももの会と公民館主催の第四回莊原地区環境フェアが今年も八月二十一日(木)二十三日(金)学頭の「いりすの丘」で行われ、莊原小学校の子供たち約五十名が参加しました。

今回のテーマは、「自然・環境」...まずは野外体験で学ぼうと題し、具体的に...
は、二十一日午後開会式の後、四名のグループになり、まずはテント設営、そして皆で手分けをしての夕食(カレーライス)作り、夜にはキャンドルナイトと天体観測を行いました。
翌二十三日はラジオ体操の後、大黒山「湯の川美甘観音」「寺床近辺」の三つのコースに分かれての里山散策を体験し、各グループごとに今回参加した感想など意見

いりすの丘で「泊キャンピング」
テント宿泊、天体観測、里山散策を体験



昼食(カレーライス)を食べての紙 lantern 作り「うまく出来るかな」



色とりどりのかわいい浴衣姿で踊る子供たち

今年も「莊原夏まつり」が八月十五日、町立体育館東側広場で行われ、東中学校のブラス演奏に始まり、アドラックショウ、浴衣コンテスト、花火大会、よさこい踊り等が行われた後、盆踊りが披露されました。その中に今回は「こども盆踊り教室」の皆が参加し可愛い浴衣姿で踊ってくれました。この子供たちは今年度発足し、羽根盆踊り愛好会の皆さんの協力を得て練習を重ねてきました。

こちらも子供たちが大活躍
夏まつりで
盆踊りを披露

「はな・花クラブ」 秋へ向けて活動中!!

昨年六月に発足した「はな・花クラブ」は現在秋に向けて苗作りの真っ最中です。今年の六月には公民館駐車場西側に社会福祉協議会の補助を受けビニールハウスも建設。育った苗のうち葉ボタンは十月開催の文化祭に販売を予定しています。今後はパンジー、ビオラ、ノースポールなどの苗作りを計画しています。会の目標である荘原地域を花でいっぱいにするべく日夜活動をしています。



「はな・花クラブ」の活動により公民館周辺にもたくさん花が咲いています。

〈荘原体協報告〉

自治会対抗 バレーボール大会 7/29~8/8

優勝はAブロック綿田原、Bブロック馬役

今年も7月29日から8月8日にかけて「第31回自治会対抗バレーボール大会」が行われました。

また、8月24日(日)には健康広場において第29回グラウンドゴルフ大会がいずれも盛大に行われました。結果を報告します。

町立体育館で行われたバレーボール大会には、A、Bブロック合わせて二十二チームの参加がありました。結果は次の通りです。

《Aブロック》

優勝…綿田原自治会

準優勝…荘原団地2自治会

三位…川北上自治会

北新町自治会

《Bブロック》

優勝…馬役自治会

準優勝…みはらし自治会

三位…羽根東自治会

南田波自治会

百名以上参加し盛大に行われたG.G大会



上位入賞者の皆さん

年々増えるグラウンドゴルフ人口に比例し、今年は約百十名の参加があり、盛大に行われました。

- 優勝…昌子貞夫 六位…昌子松乃
- 準優勝…小村泰之 七位…小嶋力男
- 三位…大村 誠 八位…宮岡龍郎
- 四位…吉川利徳 九位…須田克代
- 五位…瀬崎郁代 十位…玉木功雄

◇編集後記◇

お盆に降った雨以降、さすがに秋めいてきましたね。今年の夏も北京オリンピック同様暑かったです。さて今年、公民館がめでたく三十歳を迎えました。一月には記念行事もありました。ぜひお出がけください。先日、公民館の書棚にあった古いアルバムの中からこんな写真を見つけました。二六、七年前に撮影されたこの写真、当時公民館を拠点に活動していた青年団と東中のサッカー部との交流会の一場面でした。生き生きとした若さの顔、傾斜としてその背景には懐かしい東中學校の木造校舎(公民館)とボラ並木が写っています。コンビニも携帯電話も無い代わりに、地球温暖化や多発テロの不安も皆無だった頃です。

時代は移り変わるものですね。



この子供たちも今ではいい「おじ」になっていることでしょう。